

妙安寺だより 422

8月はお盆、9月はお彼岸と仏教行事は続きますが、日蓮宗では10月も行事があります。それは、宗祖日蓮聖人の「お式」法要です。

弘安5年（1282年）10月13日、日蓮聖人は東京池上の地でお亡くなりになりました。

この日を中心に、全国の日蓮宗寺院では、命をかけて法華経を弘める事に勤めた日蓮聖人に対する報恩感謝の法要を行なっています。

「法華経（妙法蓮華経）」というお経文は、聖徳太子の時代から日本にはありましたが、難しい・理解し難いという事から、弘まっていませんでした。それを弘めたのが日蓮聖人で、今に続いています。

今の私たちは、日蓮聖人の直接の言葉を聞く事はできません。しかし、日蓮聖人の手紙や書物（御遺文）によって、法華経のち方・信仰について学ぶ事ができます。

「 」と日蓮聖人がされた事を、私たちが実現できるよう、改めて思いをはせる法要が「お会式」法要です。

10月の行事予定

10月26日(土) 正午 お齋(昼食)

午後1時 お会式法要

法話 久留米市妙正寺住職 田中潮順 上人

***「地涌の声」(寺報に同封されている教箋)の功德主を募集しています。**

***お墓参りの際、お墓へのお供え物は、お持ち帰りください。鳥・不審者などにより、お墓が荒らされる原因になります。**

***ゴミの分別にご協力ください。枝物は大きい籠へ、それ以外の草(土を落とす)・葉・紙類はポリバケツへお願いします。**

***17時に閉門します。閉門後は番犬を放していますので、ご注意ください**

閉門後も駐車場に駐車される場合は、一言お声かけください。不審車両と間違えます。